

平成26年度 唐津市財務諸表 概要版（現金主義の決算書から財務諸表3表への組み替え）

組み替え元

発生主義	歳入	未収金（税等の滞納分）	a
	歳出	退職・賞与引当金など	b
		減価償却費等	c
		未払金など	d

+

唐津市歳入歳出決算書 (現金主義)	歳入・歳出決算	歳入	使用料・手数料等の収入	①
			租税等の収入	②
			資産の処分による収入	③
			市債の発行による収入	④
			注1：繰越金	⑤
	歳出	行政サービスに対する支出	⑥	
		資産形成に対する支出	⑦	
		公債費（元金・利子の償還）	⑧	
	歳入－歳出＝形式収支		⑨	
	関財調書	調書	基金などの積立金等	⑩
			土地（市道等の底地を除く）	⑪
			建物等（市道等の工作物を除く）	⑫

+

その他の資産等	資産	市道・林道・河川等	e
		リース資産	f
		建設中の資産	g
	負債	市債の残高	h

※ 発生主義の勘定科目は、実際に現金の出し入れはありませんが、決算時点で支払い義務等が発生しているものについて、合理的な計算方法で算出した金額を計上しています。

注1：繰越金は、前年度の形式収支額であり、前年度の貸借対照表の金融資産として計上しているため、組み替えの対象外となります。

注2：前年度の行政コスト計算書において、発生主義に基づき退職・賞与引当金として計上した額には、本年度実際に支出した退職金や賞与金の一部が含まれているため重複分を本年度支出額から控除しています。

⇒

組み替え先		組み替え後（単位：百万円）				
		普通会計	単体	連結		
行政コスト計算書	経常費用	退職・賞与引当金など	b	639	954	958
		減価償却費等	c	1,895	3,730	3,739
		行政サービスに対する支出 注2：退職金等の一部支出額を除く	⑥	49,190	109,960	110,486
		公債費（利子の償還）	⑧	1,054	2,247	2,257
	計		52,778	116,891	117,440	
経常収益	使用料・手数料等の収入	①	3,034	42,750	43,348	
純行政コスト（経常費用－経常収益）			49,744	74,141	74,092	

【参考】行政コスト計算書の行政サービスに対する支出額から除いた額

資金収支計算書	経常的支出	行政サービスに対する支出	⑥	49,638	109,992	110,031
	経常的収入	使用料・手数料等の収入	①	3,034	42,750	43,348
		租税等の収入	②	54,911	83,670	83,727
	経常的収支区分（①＋②－⑥）		イ	8,307	16,428	17,044
	資本的支出	資産形成に対する支出	⑦	8,299	12,109	12,111
	資本的収入	資産の処分による収入	③	2,076	2,217	2,217
	資本的収支区分（③－⑦）		□	-6,223	-9,892	-9,894
	基礎的財政収支（イ＋□）			2,084	6,536	7,150
	財務的支出	公債費（元金・利子の償還）	⑧	9,106	14,587	15,140
	財務的収入	市債の発行による収入	④	7,027	9,827	9,829
財務的収支区分（④－⑧）		ハ	-2,079	-4,760	-5,311	

⇒

貸借対照表	金融資産	未収金（税等の滞納分）	a	1,402	5,127	5,218	
		形式収支	⑨	2,442	7,097	7,544	
	非金融資産	数量↓ 金額	基金などの積立金等	⑩	18,246	20,294	20,181
			土地（市道等の底地を除く）	⑪	57,880	59,171	59,171
			建物等（市道等の工作物を除く）	⑫	51,726	57,028	58,408
			市道・林道・河川等	e	193,302	264,843	264,843
			リース資産（支払い済分）	f	819	5,885	5,893
			建設中の資産【建設仮勘定】	g	1,172	1,181	1,181
	資産計			326,989	420,626	422,439	
	負債	退職・賞与引当金など	b	639	954	958	
未払金など		d	14,346	16,760	18,456		
リース資産（未払い分）		f	811	12,269	12,270		
市債の残高		h	78,176	140,757	140,757		
負債計			93,972	170,740	172,441		
純資産（資産－負債）			233,017	249,886	249,998		